

## 1 はじめに

本校の学校教育目標は「自らを高め心豊かに力のある人となれー自ら学び、自ら律し、自ら鍛えるー」としており、今年度の組織目標は、「主体的に活動できる生徒の育成」となっている。本校は、全校生徒494名の大規模校であり、学校行事では各学級や学年で団結して大いに盛り上がる。これまでも、学校生活をよりよくするために生徒会を中心に自主的に話し合い、運営してきた。生徒一人一人が学校生活をよりよくするために自主的に考え行動できる力をさらに育むことをねらいとした取組を紹介したい。

## 2 資料

### (1) 生徒総会

今年度の主な議題は校則の見直しであった。自分たちの学校生活をより豊かにするために主体的に話し合いが行われた。生徒総会後は、生徒会を中心に、校則についての要望書を作成し、「靴の色の自由化」「汗ふきシートの利用」について見直された。生徒総会で話し合った内容が実現されたことで、生徒たちは充実感や達成感を得ることができた。



### (2) いずみ祭（文化祭）

昨年度までは、感染症予防のため2日に分けて実施していたものを1日で実施した。午前中は全校生徒と該当学年の保護者が体育館に入り、合唱コンクールを開催した。午後には、英語プレゼンテーションフォーラムの発表や統計グラフ、平和の旅についての発表、ダンスや歌などの特技発表を行った。生徒会役員が中心となり、各実行委員と連携を取りながら準備から運営までを行うことで、成功に導いた。



## 3 成果と課題

校則の見直しや、学校生活をよりよくするために主体的に取り組む活動を計画的に実施した。その結果、本部生徒会を中心として企画・運営が円滑に行われ、生徒達の自主的な精神が育まれた。今年度の課題は、活動時間の確保である。生徒会役員との事前打ち合わせの時間が十分に確保できず、先生方や生徒への周知が遅れてしまうことがあった。来年度は見通しをもった計画を立て、すべての行事において十分な事前打ち合わせの時間を確保していきたい。